

みやざき 県議会の動き

No.99
10
2024

令和6年10月1日発行
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



【国土交通省への要望】
廣瀬技監(右から2人目)へ手交



【西日本高速道路株式会社への要望】
小笹取締役常務執行役員(右から2人目)へ手交

高速道路網の早期整備に向けた取組

県議会では、東九州自動車道及び九州中央自動車道の整備促進を図るため、県内の市町村、市町村議会、経済団体など約150団体に参画いただいた「高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会」(会長は県議会議長)を組織し、半世紀以上にわたり国や関係機関への粘り強い要望活動に取り組んでいます。

本期成同盟会をはじめとした活動により、今年4月1日には、東九州自動車道「南郷～奈留」間の新規事業化が決定し、また、九州中央自動車道「平底～蔵田」間が計画段階評価を進めるための調査区間に選定されるなど、本県の高速度道路は着実に整備が進んでいます。

7月19日、県議会議員や知事をはじめ、各市町村長や議長、経済団体の代表など約120名が出席して、本期成同盟会の総会を開催しました。

総会では、道路関係予算の確保や東九州自動車道及び九州中央自動車道の早期整備、暫定2車線区間の早期4車線化や高速度道路利用者の安全性・利便性向上などを国等に強く要望することを満場一致で決議しました。

8月1日、2日には、県議会議長及び商工建設常任委員会正副委員長が国土交通省、財務省、西日本高速道路株式会社等を訪問し、地元の状況や高速度道路への思いを強く訴え、要望しました。

県議会では引き続き、県民の皆様とともに、県内の高速度道路網の早期整備に向けて全力で取り組んでまいります。

常任委員会

常任委員会は、所管部局の施策について幅広く調査し、また、議案などを適切に審議するために、県議会の閉会中にも委員会の開催や県内外の現地調査を行っています。ここでは、それぞれの委員会の最近の活動を紹介します。

総務政策常任委員会

総合政策及び行財政対策を所管しており、県の総合計画、県税、危機管理、地域の活性化等について審査しています。

7月委員会 県当局から、宮崎カーフェリー株式会社の経営状況等について説明を受け、集客対策や貸付金の返済状況、並びに他県の航路との比較等についての質疑を行いました。また、メディキット県民文化センターを訪問し、建物の外壁や舞台設備の改修や設備更新及び既存天井の落下防止措置等の大規模改修工事の進捗状況を現地調査しました。



(メディキット県民文化センター)

※総務政策常任委員会については、10月に県外調査を実施予定です。

厚生常任委員会

福祉保健行政の推進及び県立病院事業を所管しており、福祉、保健衛生、医療等について審査しています。

7月委員会 県当局から、児童虐待の相談件数や現状の分析、ヤングケアラーの実態調査の結果と今後の対応等について説明を受け、質疑を行いました。また、高次脳機能障がい者の現状と課題について、家族会と意見交換を行いました。



(富山県リハビリテーション病院)

県外調査 石川県立中央病院で基幹災害拠点病院としての取組、石川県子育て支援課で保育所等を身近な子育て支援拠点として位置づけ、子育て家庭を支援する取組、富山県リハビリテーション病院・こども支援センターでリハビリ、家族支援、復職といった高次脳機能障がい者に対する日常生活の支援など、計5件の現地調査を行いました。

商工建設常任委員会

商工観光振興対策及び土木行政の推進を所管しており、商工業や観光の振興、企業の誘致、道路や河川の整備等について審査しています。

7月委員会 宮崎市のKITENビル内にある「みやざき女性就業支援センター」、「みやざきシニア就業支援センター」、「ヤングJOBサポートみやざき」、「宮崎ひなた暮らしUIターンセンター」を訪問し、現地調査を行いました。各センターの取組内容や利用状況などをはじめ、市町村への周知方法や子育て世代の女性就業支援にかかる対策を含む課題・取組等について調査しました。



(みやざきシニア就業支援センター)

※商工建設常任委員会については、10月に県外調査を実施予定です。

環境農林水産常任委員会

環境対策及び農林水産業振興対策を所管しており、環境や農業、林業、水産業の振興等について審査しています。

7月委員会 県当局から、森林計画制度の運用による森林の有する多面的機能の発揮及び本県における路網整備の状況について説明を受け、質疑を行いました。



(石狩湾漁業協同組合)

県外調査 JAきたみらい(北海道)でバイオ炭を施用した玉葱栽培及び玉葱茎葉残渣等のバイオ炭化の取組、石狩湾漁業協同組合(北海道)で石狩湾ニシンのブランド化及び販路拡大に係る取組、北海道電力(株)総合研究所で燃焼灰等を利用した低炭素藻礁材料による藻場創出の取組、北海道庁で再造林推進に係る支援・整備状況及び森林統合クラウドシステムについて現地調査を行いました。

文教警察企業常任委員会

教育及び警察行政の推進並びに公営企業の経営を所管しており、学校教育、警察、県が行う電気事業、工業用水道事業等について審査しています。

7月委員会 県当局から、水上警察隊の取組及び宮崎県教育支援センター「コネク」に係る県の対応等について説明を受け、質疑を行いました。



(埼玉県警察岩槻高齢者講習センター)

県外調査 埼玉県警察岩槻高齢者講習センターで高齢者専門の運転免許センターの取組、群馬県企業局で地産地消型PPA、板倉ニュータウンでの地域マイクログリッド及び水素利活用事業の取組、ICT・ATリソースセンター(長野県)で、障がいのある児童を支援するICT機器等を揃えた施設の取組、県立長野図書館でデジとしよ信州の取組、長野県警察航空隊で遭難・救助活動の取組について現地調査を行いました。

議会運営委員会

議会運営委員会では、議会をスムーズに運営するために、議題や議事日程などについて協議します。
ここでは、議会運営委員会の県外調査について紹介します。

議会運営委員会では、7月9日～11日に、議会運営・議会活性化等の参考とするため、先進的な取組を行っている三重県議会と大阪府議会を訪問しました。

両府・県議会では、ICTの活用を積極的に進めており、タブレット端末の導入による本会議資料のデジタル化や、議場備え付けモニターへの資料表示による、より効果的な質問環境の整備のほか、委員会審査の充実化・効率化及び若者に親しみをもってもらえるような情報発信にも取り組んでおり、実際に議場も見学しながら、これまでの経過や課題などについて調査を行いました。



(三重県議会)



(大阪府議会)

特別委員会

特別委員会は、県政の重要課題のうち特定の課題について、その解決に向けた提言ができるよう、1年を通じて専門的な調査を行っています。
ここでは、それぞれの委員会の最近の活動等を紹介합니다。

地域活性化対策特別委員会

7月委員会 県当局から、子ども・若者プロジェクトや子ども・若者が安心できる生活環境などについて説明を受け、質疑を行いました。

県内調査(県北方面) 高鍋町の幸福なまちづくりの取組、延岡市の自治体SDGsモデル事業、都農町ひょうすんば協同組合の地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の取組など、計4件の現地調査を行いました。

県内調査(県南方面) 都城市の移住定住促進・子育て支援、特定非営利活動法人らしくの子どもへの貧困対策、えびの電子工業株式会社の働きやすい職場づくりや人材確保の取組など、計6件の現地調査を行いました。



(高鍋町役場)



(特定非営利活動法人らしく)

防災減災・県土強靱化対策特別委員会

7月委員会 県当局から、災害に強い県土づくりの取組及び災害復旧・復興の取組について説明を受け、質疑を行いました。

県内調査(県北方面) 旭化成新港基地(株)の延岡新港での防災対策、五ヶ瀬町の五ヶ瀬ハイランドスキー場(向坂山森林公園)の災害復旧・復興の取組、五ヶ瀬川流域の流域治水の取組など、計5件の現地調査を行いました。

県内調査(県南方面) ひなた宮崎県総合運動公園の公園利用者の避難、串間市の地域防災計画や災害時受援計画、串間商工会議所の企業BCPの策定支援の状況など、計5件の現地調査を行いました。



(旭化成新港基地(株))



(串間商工会議所)

カーボンニュートラル推進対策特別委員会

7月委員会 県当局から、農水産業におけるカーボンニュートラルや資源循環の取組について説明を受け、質疑を行いました。

県内調査(県北方面) 木城町の小丸川発電所(九電グループ)のカーボンニュートラルや再生可能エネルギーの取組、日向市のブルーカーボンの取組など、計4件の現地調査を行いました。

県内調査(県南方面) 宮崎ガス(株)の脱炭素に向けた取組と課題・合成メタン等の研究、高千穂シラス(株)のSDGsや脱炭素(焼成炉を用いない、商品のCO2排出量の開示)の取組など、計5件の現地調査を行いました。



(小丸川発電所)



(宮崎ガス(株))

県議会からのご案内

宮崎県議会特別番組のお知らせ

●放送内容

代表質問、常任委員会の審査状況、議案の採決結果等

代表質問者 **武田 浩一** 議員(宮崎県議会自由民主党)
日高 陽一 議員(宮崎県議会自由民主党)
重松 幸次郎 議員(公明党宮崎県議団)
松本 哲也 議員(県民連合立憲)

●放送局 **テレビ宮崎(UMK)**

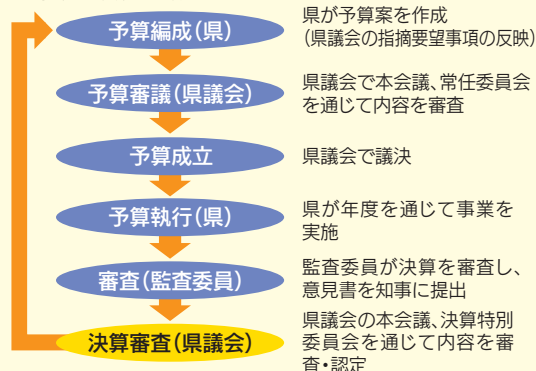
●放送日時 10月19日(土)午前10時30分~午前11時
 10月27日(日)午後4時55分~午後5時25分

「開かれた県議会」の取組の1つとして、テレビ広報を行っています。今定例会の放送は上記に加えて、これまでの特別委員会での調査活動や、決算特別委員会での審査結果などを放送する予定です。

9月定例会での決算審査について

9月30日(月) 本会議、決算特別委員会、分科会
 10月 1日(火)~2日(水) 分科会
 10月 7日(月) 決算特別委員会
 10月 9日(水) 本会議(9月定例会閉会日)

●予算・決算の流れ



県議会インターネット中継システムをリニューアルしました!

県議会のインターネット中継システムの更新を行い、令和6年9月定例会より、新しいシステムでの運用を開始しました。映像の画質・音質の向上や、ライブ映像において字幕ありの映像を選択可能となったほか、発言の残時間表示についてより見やすい液晶モニターになりました。

画質・音質の向上



ライブ映像で字幕ありの映像を選択可能に



本定例会に提案されます知事提出議案は合計21件その内訳は補正予算3件条例3件予算条例以外14件報告承認1件であります。



▲ライブ中継

県議会をもっと身近に感じてみませんか?

■県議会の本会議・委員会を傍聴することができます。

本会議の傍聴(県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215)

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴受付で先着60名に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超過している場合は、抽選となります。

また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

委員会の傍聴(常任委員会:議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会:政策調査課 TEL.0985-26-7217)

委員長の許可を得ることで傍聴することができます。定員は各委員会とも10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会議棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。

■県政に対する要望や意見を提出することができます。

県民の皆様の県政に対する要望や意見を請願として県議会に提出することができます(請願には、1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です)。

採択された請願は、県の行政に取り入れられるよう知事に送付したり、国に対して意見書の提出を行います。

【請願に関するお問い合わせ】
 県議会事務局議事課
 TEL.0985-26-7216



日本の
ひなた
宮崎県



▲県議会HP



▲YouTube



▲facebook



▲議会中継

11月定例会は、11月22日(金)から12月10日(火)までの日程で開催される予定です。